

## 奥秩父：乾徳山旗立岩中央陵

- ◆日程 2023年5月21日(日)
- ◆メンバー L：TY、OT、OY、IZ、OB、GT
- ◆天候 霧時々晴

乾徳山は昨年2022年11月に私が初めて横浜山の会でリーダーとして例会山行を企画した思い出深い山だ。今回は半年ぶりの乾徳山で旗立岩マルチピッチクライミングに挑戦した。

登山口手前の細い林道運転に苦戦しながら、8時半前に大平牧場駐車場へ到着。この時間でも駐車場はすでに8割方埋まっていた。まずは登攀取り付きポイントを目指す。ルート本だと扇平から山頂へ向かう山頂手前で懸垂下降をしてポイントを目指す。今回は6人パーティーと人数が多かったため、国師ヶ原経由の一般登山道から山頂手前で登山道を外れてアプローチした。踏み跡が薄くわかりにくかったが、ロープが1箇所ありまっすぐ進むとほどなく旗立岩が現れる。ゴジラの背のような威圧的な出で立ちでとても入門ルートとは思えない。既に1組が取り付いており、2組4名が順番待ちの状態だったのでその後ろに順番をとる。やはり人気ルートのように、我々の到着後すぐに懸垂下降ルートからの4人組パーティーも到着。

組み合わせは、TY—GT、OY—IZ、OT—OBの順。前のパーティーの一手一手を眺めながら自分の番を待つ間に緊張感が高まり胃がキリキリする。口の中が乾く。なんで来ちゃったんだろうと後悔しているうちに自分たちの順番に。

全3ピッチの本ルートは1ピッチ目5.6が核心。途中でルンゼからリッジに上がる箇所が晴れ、すっぱりと切れ落ちた景色は高度感が半端なく、足が竦みそうになる。そのあとの小ハンクに苦戦してなんとか乗り越えたらリードのTYさんの姿が見えて一安心。その後2ピッチ目Ⅲ、3ピッチ目Ⅲは高度感こそあるものの傾斜は緩いリッジで写真を撮る余裕も出てきた。終了点から少し離れたところに旗立岩全体がよく見えるスポットがあり、後続2パーティーが軽快に登っている雄姿を写真に収めた。IZさんとOBさんはつるべで2ピッチ目をリードしており、3ピッチともフォローだった自分としては簡単なルートでのリードが次の課題だと感じた。

全員登攀が完了したところで時間はすでに16時。すぐ近くの山頂に立ち寄り記念撮影をして下山。本ルートは参加者全員が初めてだったこともあり、3ピッチの入門ルートながら本格的

な登攀気分が味わえて非常に満足感のある山行となった。

前回の山行記録を読み返し、あの時はまさか半年後に登攀する側に自分になれるとは想像もしていなかったので、TYリーダーをはじめ参加者の皆さんに感謝したい。(記：GT)



CT：大平牧場駐車場  
8:30 - 高原ヒュッテ 9:30 - 旗立岩  
基部 11:30/13:00 - 旗立岩終了点  
14:30/16:00 - 乾徳山 16:20 - 大平  
牧場駐車場 17:45

